

故小峰義雄 前副議長を偲んで

去る8月31日に70歳で御逝去された
小峰前副議長に謹んで哀悼の意を表します



● 議員 ●

昭和62年5月1日から
7期連続28年間

● 表彰 ●

- 平成14年6月
自治功労者表彰（議員15年
以上・北海道町村議会議長会）
- 平成15年2月
自治功労者表彰（議員15年
以上・全国町村議会議長会）
- 平成24年6月
自治功労者表彰（議員25年
以上・北海道町村議会議長会）

「過去の 一般質問から」

● TPP

（平成23年12月定例会）

TPP（環太平洋連携協定）には2度目の反対意見書を提出予定ですが、野田総理は関係国との交渉入りを表明しています。この問題は農業関係のみならず、広く社会的に影響を及ぼすものであり、国論を二分しています。占冠の農業にどのような影響が出るのか、農業委員会会長に伺います。

● 河川敷内の立木

（平成25年9月定例会）

ゲリラ豪雨が全国的に多発しています。幸い占冠村では発生しておりませんが、防災対策は重要です。河川敷内の立木処理についてその後の対応を伺います。

● 新規就農対策

（平成25年12月定例会）

占冠村は農家戸数も、後継者も著しく少ない実態です。新規就農の可能性が高いのは畑作であり、ハウスだと思えます。きめ細かな考え方で対応していかなければ、新規就農も既存農家

も育っていかないのではないかと思います。

● 公共施設関連

（平成26年6月定例会）

全国各地で最高気温が更新されています。村内の福祉・医療・保育など公共施設の防暑対策について伺います。

また、沿線ではカウンスターにイスを設置しており、村民がくつろいで相談できる配慮が必須だと思えますが、伺います。

● 通学路の安全対策

（平成26年6月定例会）

占冠中学校の通学路は過去にも土砂崩れがあり早急に恒久的な対策を行うことが必要と思えますが伺います。



若き日の小峰議員（平成14年8月）

故小峰義雄前副議長 追悼の言葉

去る8月31日、小峰副議長の突然の御逝去に議員一同悲しみと戸惑いを禁じ得ません。心から御冥福をお祈り申し上げます。

故小峰義雄君は昭和62年に初当選以来、連続7期28年の永きに渡り、占冠村議会議員として、副議長3期、議会運営委員長、消防組合議員、富良野広域連合議員等、数多くの要職を受け、一般質問なども農業関係から教育関係問題まで幅広く活発な議会活動をされておりました。

今後、後進の模範となるべく大切な人材であり、議会は勿論のこと、村全体においても期待されていただけに大きな痛手であります。この間、全国・全道議会長自治功労者表彰等も受けられており、同僚議員としてまだまだ活躍していただきたかったと、誠に残念であります。

我が占冠村議会の発展をどうか見守ってくださいます。

議員一同、安らかな御冥福をお祈り申し上げます。

占冠村議会議長

相川 繁治